

支援センター だより 9

栄町住民活動支援センター

2面…登録団体紹介

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

2021 No.211

=協働のまちづくりに関する職員研修に参加して=

令和3年8月3日(火)千葉県主催 船橋市、成田市、栄町合同のオンライン講座が開かれました。講師は「人と組織と地球のための国際研究所」代表の川北秀人氏。初めに3市町の財政の推移と高齢化の推移のグラフが示され2020年の栄町は高齢化率38.9%で全国より30年早く、生産人口は10年比で32%減という衝撃的な数字でした。町職員の業務量は増えているが職員は



どんどん減っていて一人にかかる負担は増えている。そこで人材として町民と組んでいくことが必要になってくる。協働と聞くと難しいと感じ、できないと思ってしまうが、川北氏は「協働はすべての部署で可能である」協働を積み重ねるために、各部署に協働推進担当を置き、事例収集を続ける。それを元に勉強会を重ね実行に移していくと言っている。今このテーマで研修を行った町の協働推進室の力を強め、なぜ協働が必要か、どのように協働するか体制を整えて今後進めて行くことに期待します。

これからは「協働」ではなく行政、町民、NPO、学校、専門家、事業者など多くの人の力を結集して「総働」に変わっていかねばいけない。地域の課題が出たら、一緒に解決できる人たちが話し合いの場をもち、解決していく。人口密度より人「交」密度！住み続ける地域の未来のために、本当に大切なこと、今できることを実現出来るように全力を尽くす。あきらめない。

このオンライン講座を受け、これからもこの町に住み続ける子どもや孫たちのために、自分たちも今できることを何としてもやらねばいけないと覚悟しました。

全国より30年も早い高齢の町ですが私たちにできることがあると思います。多くの方のご協力が必要です。

【知ってる？ 栄町】

栄町の人口は、昭和 53(1978)年からニュータウンの整備が開始されるとともに急速に増加し、ピークであった平成 7(1995)年には 25,615 人となったが、その後、都市部への若年層の流出と出生率の低迷により減少傾向が続いており、平成 22(2010)年の人口は 22,580 人となっている。平成 27(2015)年以降の国立社会保障・人口問題研究所(以下、社人研)の推計によれば、今後も 栄町の人口は減少が続き、2040 年には 13,524 人と平成 22(2010)年比で 40.2%減少、2060 年には 7,775 人と同 65.6%の減少となる見通しである。

=ウィキペディアより=



栄町の人口

(令和3年 2021年7月)

20,148人

男 9,906人

女 10,242人

世帯数 9,118世帯

高齢化率 39.9%

=栄町広報より=